

事業のあらまし

1. 事業の目的

「人、自然、歴史が“巡る”水郷のにぎわい合流拠点」という構想のもと、「『にぎわいが巡る』かまわちづくり」を基本方針の1つとして掲げ、市民がより集いやすくなり、水辺空間を中心に人々がまちを巡り、地域全体で新たな出会いや活動が創出されることを目的としています。

2. 事業の概要

明科地域を流れる犀川・前川を中心としてウォーターアクティビティを活用していくために、犀川と前川に隣接する龍門淵公園・あやめ公園に、にぎわいを生み出すアウトドア拠点の中核としてセンターハウスと憩いのエリア等、犀川・前川の水際に親水性の高い護岸等を整備します。

事業による効果

【効果①】地域住民の愛着が深まります

・安全・安心して水辺に近づく親水護岸の設置により、地元住民にとっても水辺がより身近なものとなり、明科地域への愛着が深まります。

【効果②】地域の子どもたちを巻き込む機会を創出します

・アウトドア拠点を中心として、地域の学校や地域クラブ等と連携しながら、地域の魅力を知る環境教育や水辺の安全を学ぶ防災教育を行い、子どもたちが明科地域を好きになり、誇りに思えるようになる機会を創出します。

【効果③】新たな人流の生み出しと、地域で活躍する次世代の人材を育成する場を創出します

・前川を中心にトップアスリートも練習ができる環境を整えることで、選手、子ども、ファンが集い、明科地域に新たな人流が生まれます。
・地域の子供たちのアウトドア教室、アスリート・トレーナー等の育成等を行い、今後地域で活躍できる次世代を発掘・育成する場にしていけることを目指します。

【効果④】にぎわいが生まれます

・アウトドアイベント、キッチンカーやオープンカフェを活用した飲食イベント、自然体験等の多様なイベントを開催することで、来訪者が水辺空間を長い時間、充実して過ごすことができるようになり、水辺空間、地域のにぎわいが生まれます。

【前川の親水護岸】 利用イメージ



利用イメージ



利用イメージ



利用イメージ

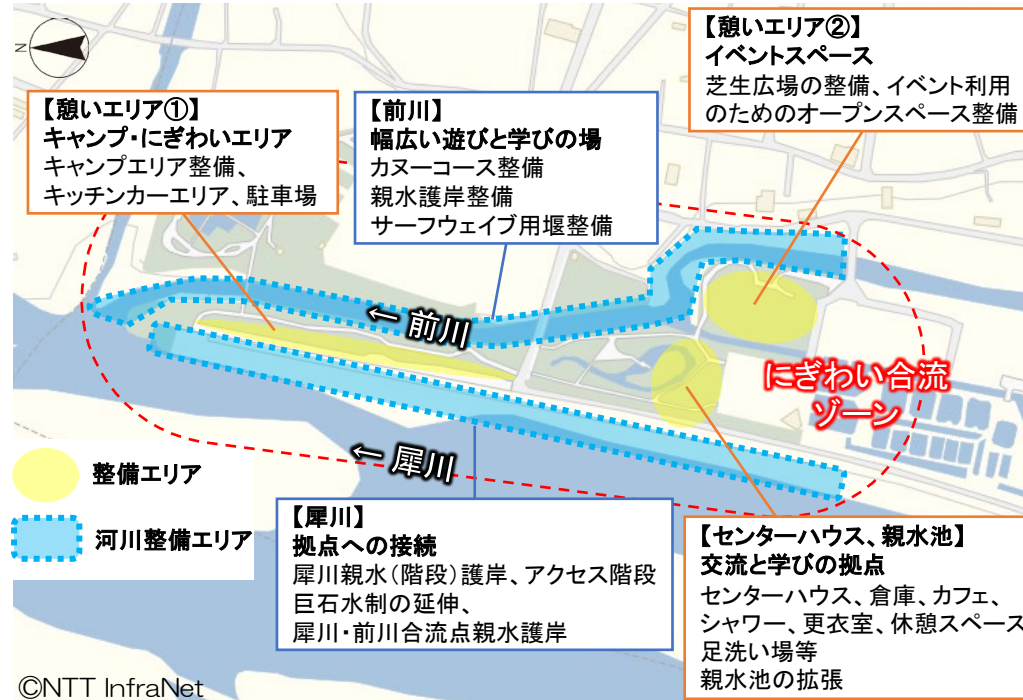


事業箇所

【位置図】



【整備箇所】



事業実施のイメージ

